# 警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県港南警察署協議会
日 時	令和6年11月21日(木)午後2時00分から午後4時00分までの間
場所	神奈川県港南警察署
出席者	1警察署協議会側
	会長 塩田良英 副会長 根本慶次 副会長 磯田巧 委 員 渡邊地津子
	委 員 東清 委 員 稲村和明 委 員 岩谷浩二 委 員 小川さとみ
	委員川合裕子委員土信田園子 計10人
	2警察署側
	警察署長 德原太朗 副署長 齊藤雅敏 地域担当次長 菅野忍 警務課長 富樫粛
	会計課長 淺川清 留置管理課長 西井浩一 生活安全課長 山崎益弘
	刑事課長 冨田真之介 交通課長 角田徹 警備課長 石川和人 計 10人
議事要旨	警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明
	1 警察署協議会からの答申に対する措置結果

警祭者協議会からの答甲に対する措置結果

「認知症高齢者問題について」の答申を受けて

- (1) 認知症の高齢者に直接防犯指導するのは難しいと思う。 高齢者の家族や近隣に対しての防犯指導をしてはいかがか。
  - 巡回連絡、防犯講話を通じて高齢者自身に限らず、あらゆる世代の区民に防犯指導を実 施していく。
  - 各種取扱いや警察相談等で高齢者を取扱った際にその家族等に対して防犯指導を実施し ていく。
- (2) 認知症高齢者徘徊対応グッズ、例えば、靴等につける小型GPS、港南区ケアプラザで配 布している「ひまわりホルダー」等を巡回連絡等の警察活動で紹介してはいかがか。
  - 巡回連絡、防犯講話、各種キャンペーンやその他の警察活動を通じて
    - ・持ち物や着衣に記名すること
    - ・「ひまわりホルダー」等自治体で行っている施策 等の紹介をしていく。
- (3) 区役所、消防、ケアセンター、自治会等と連携し、高齢者の把握に努め情報共有してはい かがか。
  - 巡回連絡やその他の警察活動で認知高齢者を把握した際は、必要に応じて各自治体や自 治会と情報共有を図っていく。

#### 交番勤務員との意見交換会

交番勤務員とアクティブ交番の代表者4人と協議会委員との意見交換会を実施した。

### 意見交換会概要

港南警察署管内の交番を上大岡ブロック、上永谷ブロック、港南台ブロックそれにアクティブ 交番を加えた4人の代表者から

- ○各ブロックで現在取り組んでいること。
- ○地域住民に発信したいこと。

### を説明した。

協議会委員からパトロールや各種活動に対して感謝・激励を受けるとともに

- ○今後アクティブ交番は、統廃合された交番以外の場所でも開催するよう検討して欲しい。
- ○地域の自治会等との連絡を密にして欲しい。

(町内会の総会や合同パトロールへの積極的参加等)

○独居高齢者宅への積極的な声掛け。

○少年非行防止を目的とした学校との連携強化 等の要望意見が寄せられた。

# 業務説明

協議会資料(10月末までの犯罪の発生件数・アクティブ交番の開設状況等)を事前配布し説明した。